

福島第一原子力発電所 特定原子力施設に係る実施計画変更比較表（第III章 第1編）

変更前	変更後	変更理由
附 則	附 則 附則（ <u> </u> （施行期日） 第1条 この規定は、原子力規制委員会の認可を受けた日から10日以内に施行する。 2.添付2（管理対象区域図）の全体図における瓦礫類一時保管エリアの変更は、それぞれの区域の変更をもって適用することとし、それまでの間は従前の例による。	一時保管エリアの追設及び解除に伴う変更
附則（令和7年1月18日 原規規発第2511183号） (施行期日) 第1条 <u>この規定は、令和7年1月27日から施行する。</u> 2. 第5条及び第40条のうち、ゼオライト土嚢等処理設備については、ゼオライト土嚢等処理設備の運用を開始した時点から適用することとし、それまでの間は従前の例による。	附則（令和7年1月18日 原規規発第2511183号） (施行期日) 第1条 2. 第5条及び第40条のうち、ゼオライト土嚢等処理設備については、ゼオライト土嚢等処理設備の運用を開始した時点から適用することとし、それまでの間は従前の例による。	
附則（令和7年9月8日 原規規発第2509082号） (施行期日) 第1条 2. 第60条及び第61条については、1号炉原子炉建屋5階のエリアモニタ設備の運用を開始した時点から適用することとし、それまでの間は従前の例による。	附則（令和7年9月8日 原規規発第2509082号） (施行期日) 第1条 2. 第60条及び第61条については、1号炉原子炉建屋5階のエリアモニタ設備の運用を開始した時点から適用することとし、それまでの間は従前の例による。	
(中略)	(中略)	

福島第一原子力発電所 特定原子力施設に係る実施計画変更比較表（第III章 第1編）

変更前	変更後	変更理由
<p>添付2 管理対象区域図 (核物質防護上の観点から公開しないこととしております) (以下、省略)</p>	<p>添付2 管理対象区域図 (核物質防護上の観点から公開しないこととしております) (以下、省略)</p>	一時保管エリアの追設及び解除に伴う変更

福島第一原子力発電所 特定原子力施設に係る実施計画変更比較表（第III章 第2編）

変更前	変更後	変更理由
附 則	附 則 附則（ <u> </u> （施行期日） 第1条 この規定は、原子力規制委員会の認可を受けた日から10日以内に施行する。 2. 添付2（管理対象区域図）の全体図における瓦礫類一時保管エリアの変更は、それぞれの区域の変更をもって適用することとし、それまでの間は従前の例による。	一時保管エリアの追設及び解除に伴う変更
附則（令和7年1月18日 原規規発第2511183号） (施行期日) 第1条 <u>この規定は、令和7年1月27日から施行する。</u> 2. 第5条のうち、ゼオライト土嚢等処理設備については、ゼオライト土嚢等処理設備の運用を開始した時点から適用することとし、それまでの間は従前の例による。	附則（令和7年1月18日 原規規発第2511183号） (施行期日) 第1条 2. 第5条のうち、ゼオライト土嚢等処理設備については、ゼオライト土嚢等処理設備の運用を開始した時点から適用することとし、それまでの間は従前の例による。	
附則（令和7年3月28日 原規規発第2503282号） (施行期日) 第1条 2. 添付1（管理区域図）の全体図及び添付2（管理対象区域図）の全体図については、それぞれの区域の変更をもって適用することとし、それまでの間は従前の例による。	附則（令和7年3月28日 原規規発第2503282号） (施行期日) 第1条 2. 添付1（管理区域図）の全体図及び添付2（管理対象区域図）の全体図については、それぞれの区域の変更をもって適用することとし、それまでの間は従前の例による。	
(中略)	(中略)	

福島第一原子力発電所 特定原子力施設に係る実施計画変更比較表（第III章 第2編）

変更前	変更後	変更理由
<p>添付2 管理対象区域図 (核物質防護上の観点から公開しないこととしております) (以下、省略)</p>	<p>添付2 管理対象区域図 (核物質防護上の観点から公開しないこととしております) (以下、省略)</p>	一時保管エリアの追設及び解除に伴う変更

福島第一原子力発電所 特定原子力施設に係る実施計画変更比較表（第III章 第3編 2. 1. 1 放射性固体廃棄物等の管理）

変更前	変更後	変更理由
<p>2 放射性廃棄物等の管理に関する補足説明</p> <p>2.1 放射性廃棄物等の管理</p> <p>2.1.1 放射性固体廃棄物等の管理</p> <p>(中略)</p> <p>2.1.1.2 基本方針</p> <p>放射性固体廃棄物や事故後に発生した瓦礫等の放射性固体廃棄物等については、必要に応じて減容等を行い、その性状により保管形態を分類して、作業員及び公衆の被ばくを達成できる限り低減できるようにし、放射性固体廃棄物等が管理施設外へ漏えいすることのないよう貯蔵、保管、または一時保管する。</p> <p>また、これまでの発生実績や今後の作業工程から発生量を想定し、<u>適切に保管エリアを確保し管理していくとともに、持込抑制等の発生量低減、放射性固体廃棄物等の再使用・リサイクル、減容や保管効率の向上のための具体的な方策等を検討していく。</u></p> <p>放射性固体廃棄物等は処理・処分を実施するまでの間、保管期間が長期に亘る可能性があるため、作業エリアや敷地境界への放射線影響等に配慮し、中長期的には屋外の集積場所等に一時保管している放射性固体廃棄物等を耐震性を有する恒久的な貯蔵設備等での保管に移行するように計画していく。</p> <p><u>以後の恒久的な貯蔵設備での保管計画については、必要な保管容量を確保するような貯蔵設備の増設や減容設備等の設置計画を具体化するとともに、個々の設備の仕様が明確になった段階で実施計画に反映していくこととする。</u></p> <p>2.1.1.3 対象となる放射性固体廃棄物等と管理方法</p> <p>(中略)</p> <p>(2) 運用</p> <p>(中略)</p> <p>a. 放射性固体廃棄物</p> <p>(a) その他雑固体廃棄物、濃縮廃液 (セメント固化体、造粒固化体 (ペレット固化体))</p> <p>(中略)</p> <p>iii. 貯藏能力</p> <p>固体廃棄物貯蔵庫（第1棟～第9棟）は、200ℓ ドラム缶約 394,500 本相当を貯蔵保管する能力を有し、<u>2023年3月現在の保管量は固体廃棄物貯蔵庫で約 190,300 本相当である。</u></p> <p>固体廃棄物貯蔵庫の一部を瓦礫類の一時保管エリアに使用することにより、放射性固体廃棄物の貯藏能力はドラム缶約 318,500 本相当となるが、<u>想定保管量は2026年3月においてドラム缶約 192,100 本相当と見込んでおり、放射性固体廃棄物の保管に支障はないものと考える。</u></p>	<p>2 放射性廃棄物等の管理に関する補足説明</p> <p>2.1 放射性廃棄物等の管理</p> <p>2.1.1 放射性固体廃棄物等の管理</p> <p>(中略)</p> <p>2.1.1.2 基本方針</p> <p>放射性固体廃棄物や事故後に発生した瓦礫等の放射性固体廃棄物等については、<u>持込抑制や再使用、再利用によりその発生量を可能な限り低減するとともに、発生した放射性固体廃棄物等については、</u>必要に応じて減容等を行い、その性状により保管形態を分類して、作業員及び公衆の被ばくを達成できる限り低減できるようにし、放射性固体廃棄物等が管理施設外へ漏えいすることのないよう貯蔵、保管、または一時保管する。</p> <p>また、これまでの発生実績や今後の作業工程から発生量を想定し、<u>貯蔵設備の増設や一時保管エリアの確保を行うことで、放射性固体廃棄物等の保管容量を十分に確保する。</u></p> <p>放射性固体廃棄物等は処理・処分を実施するまでの間、保管期間が長期に亘る可能性があるため、作業エリアや敷地境界への放射線影響等に配慮し、中長期的には屋外の集積場所等に一時保管している放射性固体廃棄物等を耐震性を有する恒久的な貯蔵設備等での保管に移行するように計画していく。</p> <p>2.1.1.3 対象となる放射性固体廃棄物等と管理方法</p> <p>(中略)</p> <p>(2) 運用</p> <p>(中略)</p> <p>a. 放射性固体廃棄物</p> <p>(a) その他雑固体廃棄物、濃縮廃液 (セメント固化体、造粒固化体 (ペレット固化体))</p> <p>(中略)</p> <p>iii. 貯藏能力</p> <p>固体廃棄物貯蔵庫（第1棟～第9棟）は、200ℓ ドラム缶約 394,500 本相当を貯蔵保管する能力を有している。</p> <p>固体廃棄物貯蔵庫の一部を瓦礫類の一時保管エリアに使用することにより、放射性固体廃棄物の貯藏能力はドラム缶約 318,500 本相当となるが、放射性固体廃棄物の保管に支障はないものと考える。</p>	放射性固体廃棄物等の明確化 発生量低減について記載

福島第一原子力発電所 特定原子力施設に係る実施計画変更比較表（第III章 第3編 2. 1. 1 放射性固体廃棄物等の管理）

変更前	変更後	変更理由
(b) 原子炉内で照射された使用済制御棒、チャンネルボックス等 (中略) iii. 貯蔵能力 サイトバンカは、原子炉内で照射された使用済制御棒、チャンネルボックス等を約 4,300m ³ 保管する能力を有し、 <u>2023年3月現在の保管量は、制御棒約 61m³、チャンネルボックス等約 265m³、その他約 193m³である。</u> (中略)	(b) 原子炉内で照射された使用済制御棒、チャンネルボックス等 (中略) iii. 貯蔵能力 サイトバンカは、原子炉内で照射された使用済制御棒、チャンネルボックス等を約 4,300m ³ 保管する能力を有している。 (中略)	至近の保管成立性の状況を踏まえた記載の削除
b. 事故後に発生した瓦礫等 (a) 瓦礫類 (中略) iv. 貯蔵能力 <u>2023年3月現在の瓦礫類の一時保管エリアの保管容量は、約 504,900m³ であり、保管量は、約 388,200m³である。また、2026年3月においては、保管容量約 598,000m³に対して、想定保管量は、約 488,600m³と見込んでおり、2026年3月までの保管容量は総量として確保されるものと考える。</u> (b) 伐採木 (中略) v. 貯蔵能力 <u>2023年3月現在の枝葉根の一時保管エリアの保管容量は、約 47,600m³ であり、保管量は、約 39,600m³である。また、2026年3月においては、保管容量約 47,600m³に対して、想定保管量は、約 39,900m³と見込んでおり、2026年3月までの保管容量は確保されるものと考える。</u> <u>また、2023年3月現在の幹根の一時保管エリアの保管容量は、約 128,000m³ であり、保管量は、約 79,100m³である。また、2026年3月においては、保管容量約 128,000m³に対して、想定保管量は、約 43,500m³と見込んでおり、2026年3月までの保管容量は確保されるものと考える。</u> <u>なお、増設雑固体廃棄物焼却設備において、伐採木の焼却処理を実施していたが、2024年2月に発生した火災報知器作動事象に伴い運転を停止している。詳細な復旧作業については検討中であるため、2026年3月までの伐採木（枝葉根及び幹根）の保管量は、焼却処理を実施しないものとして評価した。</u>	b. 事故後に発生した瓦礫等 (a) 瓦礫類 (中略) iv. 貯蔵能力 <u>瓦礫類を一時保管するために必要な瓦礫類の一時保管エリアとして、約 614,540m³ の保管容量を確保している。</u> (b) 伐採木 (中略) v. 貯蔵能力 <u>伐採木を一時保管するために必要な一時保管エリアとして、保管容量約 47,600m³ の枝葉根の一時保管エリアと、保管容量約 128,000m³ の幹根の一時保管エリアを確保している。</u>	至近の保管成立性の状況を踏まえた記載の削除
(c) 使用済保護衣等 (中略) iii. 貯蔵能力 <u>2023年3月現在の使用済保護衣等の一時保管エリアの保管容量は、約 25,300m³ であり、保管量は、約 15,800m³ である。また、2026年3月においては、保管容量約 25,300m³に対して、想定保管量は、約 0m³と見込んでおり、2026年3月までの保管容量は確保されるものと考える。</u> (中略)	(c) 使用済保護衣等 (中略) iii. 貯蔵能力 <u>使用済保護衣等を一時保管するために必要な使用済保護衣等の一時保管エリアとして、約 25,300m³ の保管容量を確保している。</u> (中略)	至近の保管成立性の状況を踏まえた記載の削除

福島第一原子力発電所 特定原子力施設に係る実施計画変更比較表（第III章 第3編 2. 1. 1 放射性固体廃棄物等の管理）

変更前				変更後				変更理由																																																																																																																												
表2. 1. 1-1-1 一時保管エリアの保管容量、受入目安表面線量率一覧表 【瓦礫類】(1/2)				表2. 1. 1-1-1 一時保管エリアの保管容量、受入目安表面線量率一覧表 【瓦礫類】(1/2)				至近の保管成立性の状況を踏まえた記載の見直し																																																																																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>エリア名称</th><th>保管物</th><th>保管容量(約 m³)</th><th>受入目安表面線量率(mSv/h)</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>固体廃棄物貯蔵庫 (第1棟)</td><td>瓦礫類</td><td>600</td><td>0.1</td></tr> <tr><td>固体廃棄物貯蔵庫 (第2棟)</td><td>瓦礫類</td><td>3,200</td><td>5</td></tr> <tr><td>固体廃棄物貯蔵庫 (第3棟～第8棟)</td><td>瓦礫類</td><td>15,000</td><td>>30</td></tr> <tr><td>固体廃棄物貯蔵庫第9棟 地下2階</td><td>瓦礫類</td><td>15,300</td><td>>30</td></tr> <tr><td>固体廃棄物貯蔵庫第9棟 地下1階</td><td>瓦礫類</td><td>15,300</td><td>30</td></tr> <tr><td>固体廃棄物貯蔵庫第9棟 地上1階</td><td>瓦礫類</td><td>15,300</td><td>1</td></tr> <tr><td>固体廃棄物貯蔵庫第10棟 10-A</td><td>瓦礫類</td><td>34,000</td><td>※1 (ケース1) 1 (ケース2) 0.02</td></tr> <tr><td>固体廃棄物貯蔵庫第10棟 10-B</td><td>瓦礫類</td><td>34,000</td><td>※1 (ケース1) 1 (ケース2) 0.02</td></tr> <tr><td>固体廃棄物貯蔵庫第10棟 10-C</td><td>瓦礫類</td><td>78,000</td><td>0.02</td></tr> <tr><td>一時保管エリアA 1</td><td>瓦礫類</td><td>4,300</td><td>0.01</td></tr> <tr><td>一時保管エリアA 2</td><td>瓦礫類</td><td>9,500</td><td>0.005</td></tr> <tr><td>一時保管エリアB</td><td>瓦礫類</td><td>5,300</td><td>0.01</td></tr> <tr><td>一時保管エリアC</td><td>瓦礫類</td><td>67,000</td><td>0.01(31,000m³分) 0.025(35,000m³分) 0.1(1,000m³分)</td></tr> <tr><td>一時保管エリアD</td><td>瓦礫類</td><td>2,700</td><td>0.02</td></tr> <tr><td>一時保管エリアE 1</td><td>瓦礫類</td><td>16,000</td><td>1</td></tr> <tr><td>一時保管エリアE 2</td><td>瓦礫類</td><td>1,200</td><td>2</td></tr> <tr><td>一時保管エリアF</td><td>瓦礫類</td><td>7,050</td><td>0.1</td></tr> <tr><td>一時保管エリアG^{※2}</td><td>瓦礫類</td><td>40,000</td><td>バックグラウンド線量率 と同等以下</td></tr> <tr><td>一時保管エリアH^{※2}</td><td>瓦礫類</td><td>43,000</td><td>バックグラウンド線量率 と同等以下</td></tr> <tr><td>一時保管エリアJ</td><td>瓦礫類</td><td>6,300</td><td>0.005</td></tr> <tr><td>一時保管エリアL</td><td>瓦礫類</td><td>16,000</td><td>30</td></tr> <tr><td>一時保管エリアM^{※2}</td><td>瓦礫類</td><td>45,000</td><td>バックグラウンド線量率 と同等以下</td></tr> <tr><td>一時保管エリアN</td><td>瓦礫類</td><td>9,700</td><td>0.1</td></tr> <tr><td>一時保管エリアO</td><td>瓦礫類</td><td>44,100</td><td>0.01(23,600m³分) 0.1(20,500m³分)</td></tr> <tr><td>一時保管エリアP 1</td><td>瓦礫類</td><td>62,700</td><td>0.1</td></tr> <tr><td>一時保管エリアP 2</td><td>瓦礫類</td><td>6,700</td><td>1</td></tr> <tr><td>一時保管エリアU</td><td>瓦礫類</td><td>750</td><td>0.015(310m³分) 0.020(110m³分) 0.028(330m³分)</td></tr> <tr><td>一時保管エリアV</td><td>瓦礫類</td><td>6,000</td><td>0.1</td></tr> <tr><td>一時保管エリアW</td><td>瓦礫類</td><td>11,600</td><td>1</td></tr> <tr><td>一時保管エリアX</td><td>瓦礫類</td><td>16,620</td><td>1</td></tr> </tbody> </table>									エリア名称	保管物	保管容量(約 m ³)	受入目安表面線量率(mSv/h)	固体廃棄物貯蔵庫 (第1棟)	瓦礫類	600	0.1	固体廃棄物貯蔵庫 (第2棟)	瓦礫類	3,200	5	固体廃棄物貯蔵庫 (第3棟～第8棟)	瓦礫類	15,000	>30	固体廃棄物貯蔵庫第9棟 地下2階	瓦礫類	15,300	>30	固体廃棄物貯蔵庫第9棟 地下1階	瓦礫類	15,300	30	固体廃棄物貯蔵庫第9棟 地上1階	瓦礫類	15,300	1	固体廃棄物貯蔵庫第10棟 10-A	瓦礫類	34,000	※1 (ケース1) 1 (ケース2) 0.02	固体廃棄物貯蔵庫第10棟 10-B	瓦礫類	34,000	※1 (ケース1) 1 (ケース2) 0.02	固体廃棄物貯蔵庫第10棟 10-C	瓦礫類	78,000	0.02	一時保管エリアA 1	瓦礫類	4,300	0.01	一時保管エリアA 2	瓦礫類	9,500	0.005	一時保管エリアB	瓦礫類	5,300	0.01	一時保管エリアC	瓦礫類	67,000	0.01(31,000m ³ 分) 0.025(35,000m ³ 分) 0.1(1,000m ³ 分)	一時保管エリアD	瓦礫類	2,700	0.02	一時保管エリアE 1	瓦礫類	16,000	1	一時保管エリアE 2	瓦礫類	1,200	2	一時保管エリアF	瓦礫類	7,050	0.1	一時保管エリアG ^{※2}	瓦礫類	40,000	バックグラウンド線量率 と同等以下	一時保管エリアH ^{※2}	瓦礫類	43,000	バックグラウンド線量率 と同等以下	一時保管エリアJ	瓦礫類	6,300	0.005	一時保管エリアL	瓦礫類	16,000	30	一時保管エリアM ^{※2}	瓦礫類	45,000	バックグラウンド線量率 と同等以下	一時保管エリアN	瓦礫類	9,700	0.1	一時保管エリアO	瓦礫類	44,100	0.01(23,600m ³ 分) 0.1(20,500m ³ 分)	一時保管エリアP 1	瓦礫類	62,700	0.1	一時保管エリアP 2	瓦礫類	6,700	1	一時保管エリアU	瓦礫類	750	0.015(310m ³ 分) 0.020(110m ³ 分) 0.028(330m ³ 分)	一時保管エリアV	瓦礫類	6,000	0.1	一時保管エリアW	瓦礫類	11,600	1	一時保管エリアX	瓦礫類	16,620	1
エリア名称	保管物	保管容量(約 m ³)	受入目安表面線量率(mSv/h)																																																																																																																																	
固体廃棄物貯蔵庫 (第1棟)	瓦礫類	600	0.1																																																																																																																																	
固体廃棄物貯蔵庫 (第2棟)	瓦礫類	3,200	5																																																																																																																																	
固体廃棄物貯蔵庫 (第3棟～第8棟)	瓦礫類	15,000	>30																																																																																																																																	
固体廃棄物貯蔵庫第9棟 地下2階	瓦礫類	15,300	>30																																																																																																																																	
固体廃棄物貯蔵庫第9棟 地下1階	瓦礫類	15,300	30																																																																																																																																	
固体廃棄物貯蔵庫第9棟 地上1階	瓦礫類	15,300	1																																																																																																																																	
固体廃棄物貯蔵庫第10棟 10-A	瓦礫類	34,000	※1 (ケース1) 1 (ケース2) 0.02																																																																																																																																	
固体廃棄物貯蔵庫第10棟 10-B	瓦礫類	34,000	※1 (ケース1) 1 (ケース2) 0.02																																																																																																																																	
固体廃棄物貯蔵庫第10棟 10-C	瓦礫類	78,000	0.02																																																																																																																																	
一時保管エリアA 1	瓦礫類	4,300	0.01																																																																																																																																	
一時保管エリアA 2	瓦礫類	9,500	0.005																																																																																																																																	
一時保管エリアB	瓦礫類	5,300	0.01																																																																																																																																	
一時保管エリアC	瓦礫類	67,000	0.01(31,000m ³ 分) 0.025(35,000m ³ 分) 0.1(1,000m ³ 分)																																																																																																																																	
一時保管エリアD	瓦礫類	2,700	0.02																																																																																																																																	
一時保管エリアE 1	瓦礫類	16,000	1																																																																																																																																	
一時保管エリアE 2	瓦礫類	1,200	2																																																																																																																																	
一時保管エリアF	瓦礫類	7,050	0.1																																																																																																																																	
一時保管エリアG ^{※2}	瓦礫類	40,000	バックグラウンド線量率 と同等以下																																																																																																																																	
一時保管エリアH ^{※2}	瓦礫類	43,000	バックグラウンド線量率 と同等以下																																																																																																																																	
一時保管エリアJ	瓦礫類	6,300	0.005																																																																																																																																	
一時保管エリアL	瓦礫類	16,000	30																																																																																																																																	
一時保管エリアM ^{※2}	瓦礫類	45,000	バックグラウンド線量率 と同等以下																																																																																																																																	
一時保管エリアN	瓦礫類	9,700	0.1																																																																																																																																	
一時保管エリアO	瓦礫類	44,100	0.01(23,600m ³ 分) 0.1(20,500m ³ 分)																																																																																																																																	
一時保管エリアP 1	瓦礫類	62,700	0.1																																																																																																																																	
一時保管エリアP 2	瓦礫類	6,700	1																																																																																																																																	
一時保管エリアU	瓦礫類	750	0.015(310m ³ 分) 0.020(110m ³ 分) 0.028(330m ³ 分)																																																																																																																																	
一時保管エリアV	瓦礫類	6,000	0.1																																																																																																																																	
一時保管エリアW	瓦礫類	11,600	1																																																																																																																																	
一時保管エリアX	瓦礫類	16,620	1																																																																																																																																	
※1 : ケース1 瓦礫類の屋外保管の早期リスク低減のため、 今後増設する固体廃棄物貯蔵庫へ移送するまでの期間 ケース2 今後増設する固体廃棄物貯蔵庫へ移送完了後				※1 : ケース1 瓦礫類の屋外保管の早期リスク低減のため、 今後増設する固体廃棄物貯蔵庫へ移送するまでの期間 ケース2 今後増設する固体廃棄物貯蔵庫へ移送完了後																																																																																																																																
※2 : 主に伐採木(幹根)を保管するものの、瓦礫類(除草作業で発生した草等)及び使用済保護衣等の保管も行う。				※2 : 主に伐採木(幹根)を保管するものの、瓦礫類(除草作業で発生した草等)及び使用済保護衣等の保管も行う。																																																																																																																																

福島第一原子力発電所 特定原子力施設に係る実施計画変更比較表（第III章 第3編 2. 1. 1 放射性固体廃棄物等の管理）

変更前				変更後				変更理由																																																																																																	
<p>表2. 1. 1-1-1 一時保管エリアの保管容量、受入目安表面線量率一覧表 【瓦礫類】(2/2)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>エリア名称</th><th>保管物</th><th>保管容量(約 m³)</th><th>受入目安表面線量率(mSv/h)</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>一時保管エリア AA^{*1}</td><td>瓦礫類</td><td>58,000</td><td>0.001</td></tr> <tr><td>一時保管エリア BB</td><td>瓦礫類</td><td>44,790</td><td>0.01</td></tr> <tr><td>一時保管エリア CC</td><td>瓦礫類</td><td>18,840</td><td>0.1</td></tr> <tr><td>一時保管エリア DD</td><td>瓦礫類</td><td>10,800</td><td>0.005</td></tr> <tr><td>一時保管エリア EE 1</td><td>瓦礫類</td><td>8,550</td><td>バックグラウンド線量率と同等以下</td></tr> <tr><td>一時保管エリア EE 2</td><td>瓦礫類</td><td>6,300</td><td>0.005</td></tr> <tr><td>一時保管エリア d</td><td>瓦礫類</td><td>1,890</td><td>0.1</td></tr> <tr><td>一時保管エリア e</td><td>瓦礫類</td><td>6,660</td><td>0.1</td></tr> <tr><td>一時保管エリア k^{*1}</td><td>瓦礫類</td><td>9,450</td><td>0.01</td></tr> <tr><td>一時保管エリア l^{*1}</td><td>瓦礫類</td><td>7,200</td><td>0.005</td></tr> <tr><td>一時保管エリア m</td><td>瓦礫類</td><td>4,380</td><td>1</td></tr> </tbody> </table>				エリア名称	保管物	保管容量(約 m ³)	受入目安表面線量率(mSv/h)	一時保管エリア AA ^{*1}	瓦礫類	58,000	0.001	一時保管エリア BB	瓦礫類	44,790	0.01	一時保管エリア CC	瓦礫類	18,840	0.1	一時保管エリア DD	瓦礫類	10,800	0.005	一時保管エリア EE 1	瓦礫類	8,550	バックグラウンド線量率と同等以下	一時保管エリア EE 2	瓦礫類	6,300	0.005	一時保管エリア d	瓦礫類	1,890	0.1	一時保管エリア e	瓦礫類	6,660	0.1	一時保管エリア k ^{*1}	瓦礫類	9,450	0.01	一時保管エリア l ^{*1}	瓦礫類	7,200	0.005	一時保管エリア m	瓦礫類	4,380	1	<p>※3：()は、実施計画III章 第3編 2.2 線量評価において保守的な評価結果になるよう用いた値である。</p> <p>表2. 1. 1-1-1 一時保管エリアの保管容量、受入目安表面線量率一覧表 【瓦礫類】(2/2)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>エリア名称</th><th>保管物</th><th>保管容量(約 m³)</th><th>受入目安表面線量率(mSv/h)</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>一時保管エリア AA^{*1}</td><td>瓦礫類</td><td>58,000</td><td>0.001</td></tr> <tr><td>一時保管エリア BB</td><td>瓦礫類</td><td>44,790</td><td>0.01</td></tr> <tr><td>一時保管エリア CC</td><td>瓦礫類</td><td>18,840</td><td>0.1</td></tr> <tr><td>一時保管エリア DD</td><td>瓦礫類</td><td>10,800</td><td>0.005</td></tr> <tr><td>一時保管エリア FF 1</td><td>瓦礫類</td><td>12,380</td><td>0.001</td></tr> <tr><td>一時保管エリア FF 2</td><td>瓦礫類</td><td>13,110</td><td>0.001</td></tr> <tr><td>一時保管エリア d</td><td>瓦礫類</td><td>1,890</td><td>0.1</td></tr> <tr><td>一時保管エリア e</td><td>瓦礫類</td><td>6,660</td><td>0.1</td></tr> <tr><td>一時保管エリア k^{*1}</td><td>瓦礫類</td><td>9,450</td><td>0.01</td></tr> <tr><td>一時保管エリア l^{*1}</td><td>瓦礫類</td><td>7,200</td><td>0.005</td></tr> <tr><td>一時保管エリア m</td><td>瓦礫類</td><td>4,380</td><td>1</td></tr> </tbody> </table>				エリア名称	保管物	保管容量(約 m ³)	受入目安表面線量率(mSv/h)	一時保管エリア AA ^{*1}	瓦礫類	58,000	0.001	一時保管エリア BB	瓦礫類	44,790	0.01	一時保管エリア CC	瓦礫類	18,840	0.1	一時保管エリア DD	瓦礫類	10,800	0.005	一時保管エリア FF 1	瓦礫類	12,380	0.001	一時保管エリア FF 2	瓦礫類	13,110	0.001	一時保管エリア d	瓦礫類	1,890	0.1	一時保管エリア e	瓦礫類	6,660	0.1	一時保管エリア k ^{*1}	瓦礫類	9,450	0.01	一時保管エリア l ^{*1}	瓦礫類	7,200	0.005	一時保管エリア m	瓦礫類	4,380	1	<p>一時保管エリア EE1、EE2 の解除に伴う記載削除 一時保管エリア FF1、FF2 の追設に伴う記載</p>	
エリア名称	保管物	保管容量(約 m ³)	受入目安表面線量率(mSv/h)																																																																																																						
一時保管エリア AA ^{*1}	瓦礫類	58,000	0.001																																																																																																						
一時保管エリア BB	瓦礫類	44,790	0.01																																																																																																						
一時保管エリア CC	瓦礫類	18,840	0.1																																																																																																						
一時保管エリア DD	瓦礫類	10,800	0.005																																																																																																						
一時保管エリア EE 1	瓦礫類	8,550	バックグラウンド線量率と同等以下																																																																																																						
一時保管エリア EE 2	瓦礫類	6,300	0.005																																																																																																						
一時保管エリア d	瓦礫類	1,890	0.1																																																																																																						
一時保管エリア e	瓦礫類	6,660	0.1																																																																																																						
一時保管エリア k ^{*1}	瓦礫類	9,450	0.01																																																																																																						
一時保管エリア l ^{*1}	瓦礫類	7,200	0.005																																																																																																						
一時保管エリア m	瓦礫類	4,380	1																																																																																																						
エリア名称	保管物	保管容量(約 m ³)	受入目安表面線量率(mSv/h)																																																																																																						
一時保管エリア AA ^{*1}	瓦礫類	58,000	0.001																																																																																																						
一時保管エリア BB	瓦礫類	44,790	0.01																																																																																																						
一時保管エリア CC	瓦礫類	18,840	0.1																																																																																																						
一時保管エリア DD	瓦礫類	10,800	0.005																																																																																																						
一時保管エリア FF 1	瓦礫類	12,380	0.001																																																																																																						
一時保管エリア FF 2	瓦礫類	13,110	0.001																																																																																																						
一時保管エリア d	瓦礫類	1,890	0.1																																																																																																						
一時保管エリア e	瓦礫類	6,660	0.1																																																																																																						
一時保管エリア k ^{*1}	瓦礫類	9,450	0.01																																																																																																						
一時保管エリア l ^{*1}	瓦礫類	7,200	0.005																																																																																																						
一時保管エリア m	瓦礫類	4,380	1																																																																																																						
<p>※1：主に瓦礫類を保管するものの、使用済保護衣等の保管も行う。</p>				<p>※1：主に瓦礫類を保管するものの、使用済保護衣等の保管も行う。</p>				(中略)																																																																																																	

福島第一原子力発電所 特定原子力施設に係る実施計画変更比較表（第III章 第3編 2. 1. 1 放射性固体廃棄物等の管理）

変更前	変更後	変更理由
<p>図 2. 1. 1-1 一時保管エリア配置図</p> <p>※: 一時保管エリア AA, k, l は主に瓦礫類を保管するものの、使用済保護衣等の保管も行う。 ※: 一時保管エリア G, H, M は主に伐採木（幹根）を保管するものの、瓦礫類（除草作業で発生した草等）及び使用済保護衣等の保管も行う。</p>	<p>図 2. 1. 1-1 一時保管エリア配置図</p> <p>※: 一時保管エリア AA, k, l は主に瓦礫類を保管するものの、使用済保護衣等の保管も行う。 ※: 一時保管エリア G, H, M は主に伐採木（幹根）を保管するものの、瓦礫類（除草作業で発生した草等）及び使用済保護衣等の保管も行う。</p>	一時保管エリア EE1・EE2 の解除および一時保管エリア FF1・FF2 の追設に伴う変更

福島第一原子力発電所 特定原子力施設に係る実施計画変更比較表（第III章 第3編 2. 1. 1 放射性固体廃棄物等の管理）

変更前	変更後	変更理由																																																			
<p>今後3年間の想定発生量と保管容量の比較</p> <p>■瓦礫類 ■伐採木 ■使用済保護衣等</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>瓦礫類 [m³]</th> <th>伐採木 [m³]</th> <th>使用済保護衣等 [m³]</th> <th>合計 [m³]</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2022年度末 (実績)</td> <td>400,000</td> <td>100,000</td> <td>10,000</td> <td>500,000</td> </tr> <tr> <td>2023年度末 累計</td> <td>450,000</td> <td>100,000</td> <td>10,000</td> <td>560,000</td> </tr> <tr> <td>2024年度末 累計</td> <td>500,000</td> <td>100,000</td> <td>10,000</td> <td>610,000</td> </tr> <tr> <td>2025年度末 累計</td> <td>550,000</td> <td>100,000</td> <td>10,000</td> <td>660,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 : 瓦礫類一時保管エリアA 2に保管を開始することによる増加 ※2 : 固体廃棄物貯蔵庫第10-A棟, 固体廃棄物貯蔵庫第10-B棟の運用を開始することによる増加 ※3 : 固体廃棄物貯蔵庫第10-C棟の運用を開始することによる増加</p>	年度	瓦礫類 [m³]	伐採木 [m³]	使用済保護衣等 [m³]	合計 [m³]	2022年度末 (実績)	400,000	100,000	10,000	500,000	2023年度末 累計	450,000	100,000	10,000	560,000	2024年度末 累計	500,000	100,000	10,000	610,000	2025年度末 累計	550,000	100,000	10,000	660,000	削除	至近の保管成立性の状況を踏まえた記載の削除																										
年度	瓦礫類 [m³]	伐採木 [m³]	使用済保護衣等 [m³]	合計 [m³]																																																	
2022年度末 (実績)	400,000	100,000	10,000	500,000																																																	
2023年度末 累計	450,000	100,000	10,000	560,000																																																	
2024年度末 累計	500,000	100,000	10,000	610,000																																																	
2025年度末 累計	550,000	100,000	10,000	660,000																																																	
<p>瓦礫類の線量区分毎の想定保管量と保管容量の比較</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>線量区分</th> <th>年度</th> <th>保管容量 [m³]</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>≤0.1mSv/h</td> <td>2022年度末 (実績)</td> <td>300,000</td> </tr> <tr> <td>≤0.1mSv/h</td> <td>2023年度末 累計</td> <td>350,000</td> </tr> <tr> <td>≤0.1mSv/h</td> <td>2024年度末 累計</td> <td>380,000</td> </tr> <tr> <td>≤0.1mSv/h</td> <td>2025年度末 累計</td> <td>400,000</td> </tr> <tr> <td>≤1mSv/h</td> <td>2022年度末 (実績)</td> <td>60,000</td> </tr> <tr> <td>≤1mSv/h</td> <td>2023年度末 累計</td> <td>70,000</td> </tr> <tr> <td>≤1mSv/h</td> <td>2024年度末 累計</td> <td>80,000</td> </tr> <tr> <td>≤1mSv/h</td> <td>2025年度末 累計</td> <td>100,000</td> </tr> <tr> <td>≤30mSv/h</td> <td>2022年度末 (実績)</td> <td>25,000</td> </tr> <tr> <td>≤30mSv/h</td> <td>2023年度末 累計</td> <td>27,000</td> </tr> <tr> <td>≤30mSv/h</td> <td>2024年度末 累計</td> <td>28,000</td> </tr> <tr> <td>≤30mSv/h</td> <td>2025年度末 累計</td> <td>30,000</td> </tr> <tr> <td>>30mSv/h</td> <td>2022年度末 (実績)</td> <td>15,000</td> </tr> <tr> <td>>30mSv/h</td> <td>2023年度末 累計</td> <td>18,000</td> </tr> <tr> <td>>30mSv/h</td> <td>2024年度末 累計</td> <td>20,000</td> </tr> <tr> <td>>30mSv/h</td> <td>2025年度末 累計</td> <td>22,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 : 瓦礫類一時保管エリアA 2に保管を開始することによる増加 ※2 : 固体廃棄物貯蔵庫第10-C棟の運用を開始することによる増加 ※3 : 固体廃棄物貯蔵庫第10-A棟, 固体廃棄物貯蔵庫第10-B棟の運用を開始することによる増加 ※ : 固体廃棄物貯蔵庫第9棟の保管容量は容器収納での保管を前提に、8,400m³/階で想定 ※ : 一時保管エリアG, H, Mは伐採木と瓦礫類(除草作業で発生した草等)及び使用済保護衣等を保管するが、主に伐採木を保管することから、その保管容量は除外</p>	線量区分	年度	保管容量 [m³]	≤0.1mSv/h	2022年度末 (実績)	300,000	≤0.1mSv/h	2023年度末 累計	350,000	≤0.1mSv/h	2024年度末 累計	380,000	≤0.1mSv/h	2025年度末 累計	400,000	≤1mSv/h	2022年度末 (実績)	60,000	≤1mSv/h	2023年度末 累計	70,000	≤1mSv/h	2024年度末 累計	80,000	≤1mSv/h	2025年度末 累計	100,000	≤30mSv/h	2022年度末 (実績)	25,000	≤30mSv/h	2023年度末 累計	27,000	≤30mSv/h	2024年度末 累計	28,000	≤30mSv/h	2025年度末 累計	30,000	>30mSv/h	2022年度末 (実績)	15,000	>30mSv/h	2023年度末 累計	18,000	>30mSv/h	2024年度末 累計	20,000	>30mSv/h	2025年度末 累計	22,000		
線量区分	年度	保管容量 [m³]																																																			
≤0.1mSv/h	2022年度末 (実績)	300,000																																																			
≤0.1mSv/h	2023年度末 累計	350,000																																																			
≤0.1mSv/h	2024年度末 累計	380,000																																																			
≤0.1mSv/h	2025年度末 累計	400,000																																																			
≤1mSv/h	2022年度末 (実績)	60,000																																																			
≤1mSv/h	2023年度末 累計	70,000																																																			
≤1mSv/h	2024年度末 累計	80,000																																																			
≤1mSv/h	2025年度末 累計	100,000																																																			
≤30mSv/h	2022年度末 (実績)	25,000																																																			
≤30mSv/h	2023年度末 累計	27,000																																																			
≤30mSv/h	2024年度末 累計	28,000																																																			
≤30mSv/h	2025年度末 累計	30,000																																																			
>30mSv/h	2022年度末 (実績)	15,000																																																			
>30mSv/h	2023年度末 累計	18,000																																																			
>30mSv/h	2024年度末 累計	20,000																																																			
>30mSv/h	2025年度末 累計	22,000																																																			

福島第一原子力発電所 特定原子力施設に係る実施計画変更比較表（第III章 第3編 2. 1. 1 放射性固体廃棄物等の管理）

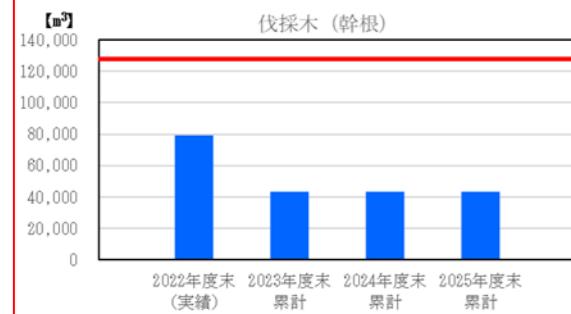
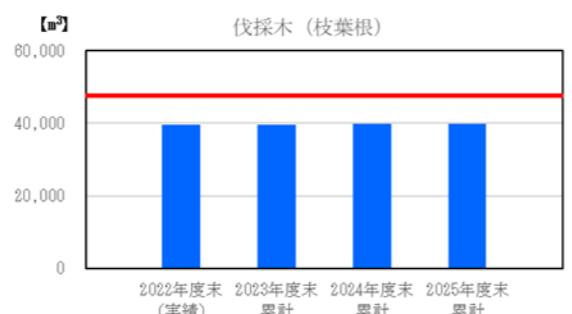
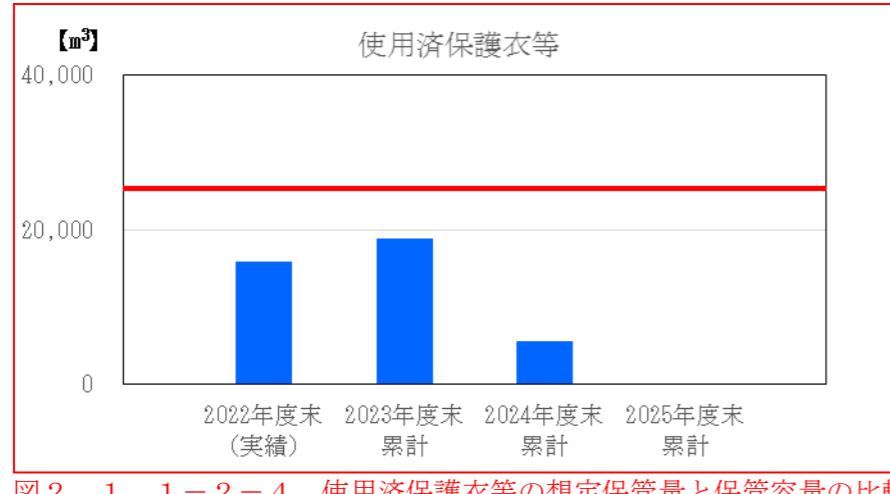
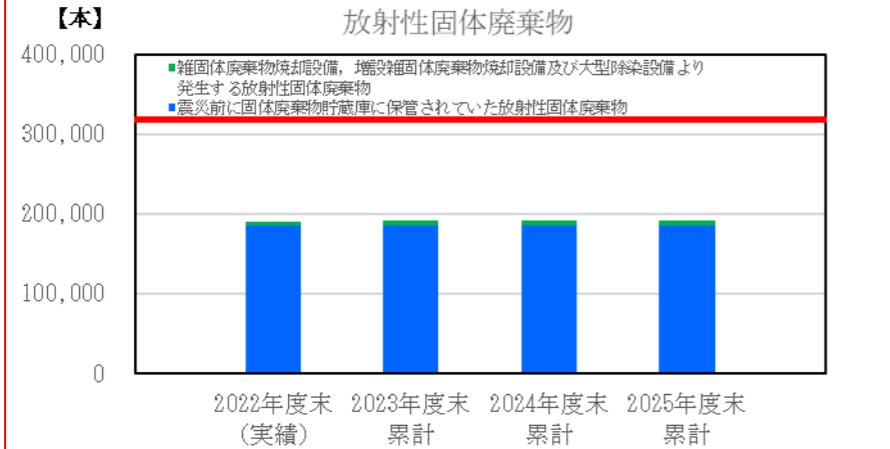
変更前	変更後	変更理由
 	削除	至近の保管成立性の状況を踏まえた記載の削除
		
		

図2. 1. 1-2-3 伐採木の想定保管量と保管容量の比較

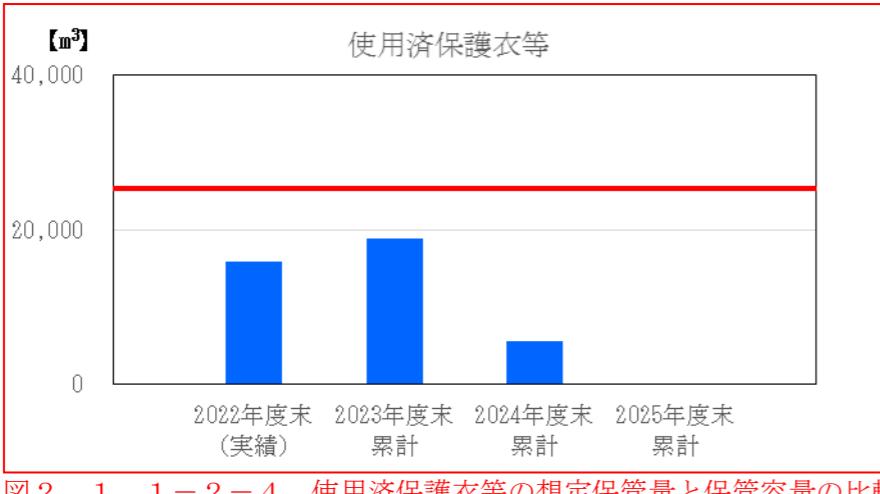


図2. 1. 1-2-4 使用済保護衣等の想定保管量と保管容量の比較

※：一時保管エリアAA, k, 1は、瓦礫類と使用済保護衣等を保管するが、主に瓦礫類の保管をすることから、その保管容量は除外

※：一時保管エリアG, H, Mは伐採木と瓦礫類（除草作業で発生した草等）及び使用済保護衣等を保管するが、主に伐採木を保管することから、その保管容量は除外

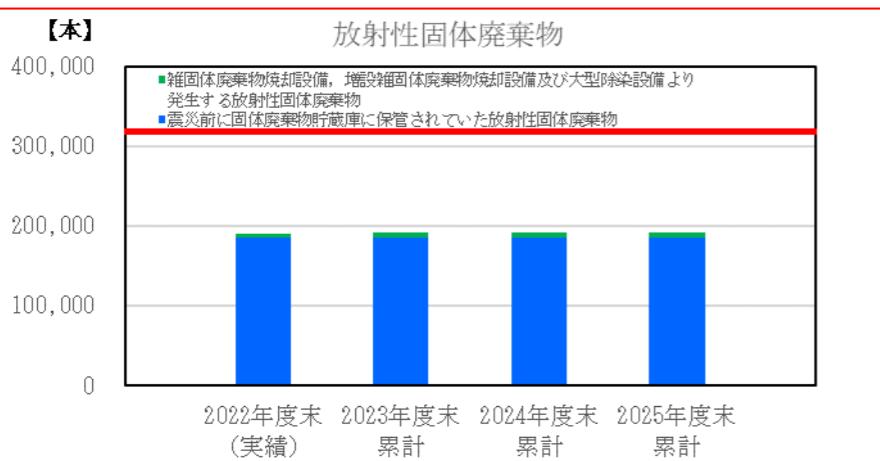


図2. 1. 1-2-5 放射性固体廃棄物の想定発生量と保管容量の比較

※：固体廃棄物貯蔵庫第9棟の保管容量は金属容器での収納を前提に、200t ドラム缶 65,800本相当/階で想定

福島第一原子力発電所 特定原子力施設に係る実施計画変更比較表（第III章 第3編 2. 1. 1 放射性固体廃棄物等の管理）

変更前						変更後		変更理由
<u>表2. 1. 1-2-1 想定保管量^{※1}の内訳（瓦礫等）</u>						削除		至近の保管成立性の状況を踏まえた記載の削除

福島第一原子力発電所 特定原子力施設に係る実施計画変更比較表（第III章 第3編 2. 2. 2 敷地内各施設からの直接線ならびにスカイシャイン線による実効線量）

変更前	変更後	変更理由
2.2 線量評価 (中略)	2.2 線量評価 (中略)	
2.2.2 敷地内各施設からの直接線ならびにスカイシャイン線による実効線量 (中略)	2.2.2 敷地内各施設からの直接線ならびにスカイシャイン線による実効線量 (中略)	
2.2.2.2 各施設における線量評価 (中略)	2.2.2.2 各施設における線量評価 (中略)	
2.2.2.2.2 瓦礫類一時保管エリア (中略)	2.2.2.2.2 瓦礫類一時保管エリア (中略)	
(23)一時保管エリアEE1 表面線量率がバックグラウンド線量率と同等以下の瓦礫類を一時保管するため、評価対象外とする。	削除	一時保管エリア EE1 の解除に伴う記載削除
(24)一時保管エリアEE2 <u>貯蔵容量：約 6,300m³</u> <u>エリア面積：約 2,130m²</u> <u>積上げ高さ：約 4.5m</u> <u>表面線量率：約 0.005mSv/時（未保管）</u> <u>評価点までの距離：約 980m</u> <u>線源の標高：T.P. 約 38m</u> <u>線源形状：円柱</u> <u>かさ密度：鉄 0.3g/cm³</u> <u>評価結果：約 0.0001mSv/年未満 ※影響が小さいため線量評価上無視する</u>	削除	一時保管エリア EE2 の解除に伴う記載削除
(現行記載なし)	(23) 一時保管エリアFF1 <u>貯蔵容量：約 12,380m³</u> <u>エリア面積：約 2,260m²</u> <u>積上げ高さ：約 7.8m</u> <u>表面線量率：約 0.001mSv/時（未保管）</u> <u>評価点までの距離：約 1,560m</u> <u>線源の標高：T.P. 約 34.3m</u> <u>線源形状：円柱</u> <u>かさ密度：鉄 0.3g/cm³</u> <u>評価結果：約 0.0001mSv/年未満 ※影響が小さいため線量評価上無視する</u>	一時保管エリア FF1 の追設に伴う追加
(現行記載なし)	(24) 一時保管エリアFF2 <u>貯蔵容量：約 13,110m³</u> <u>エリア面積：約 2,260m²</u> <u>積上げ高さ：約 7.8m</u> <u>表面線量率：約 0.001mSv/時（未保管）</u> <u>評価点までの距離：約 1,070m</u> <u>線源の標高：T.P. 約 32.7m</u>	一時保管エリア FF2 の追設に伴う追加

福島第一原子力発電所 特定原子力施設に係る実施計画変更比較表（第III章 第3編 2. 2. 2 敷地内各施設からの直接線ならびにスカイシャイン線による実効線量）

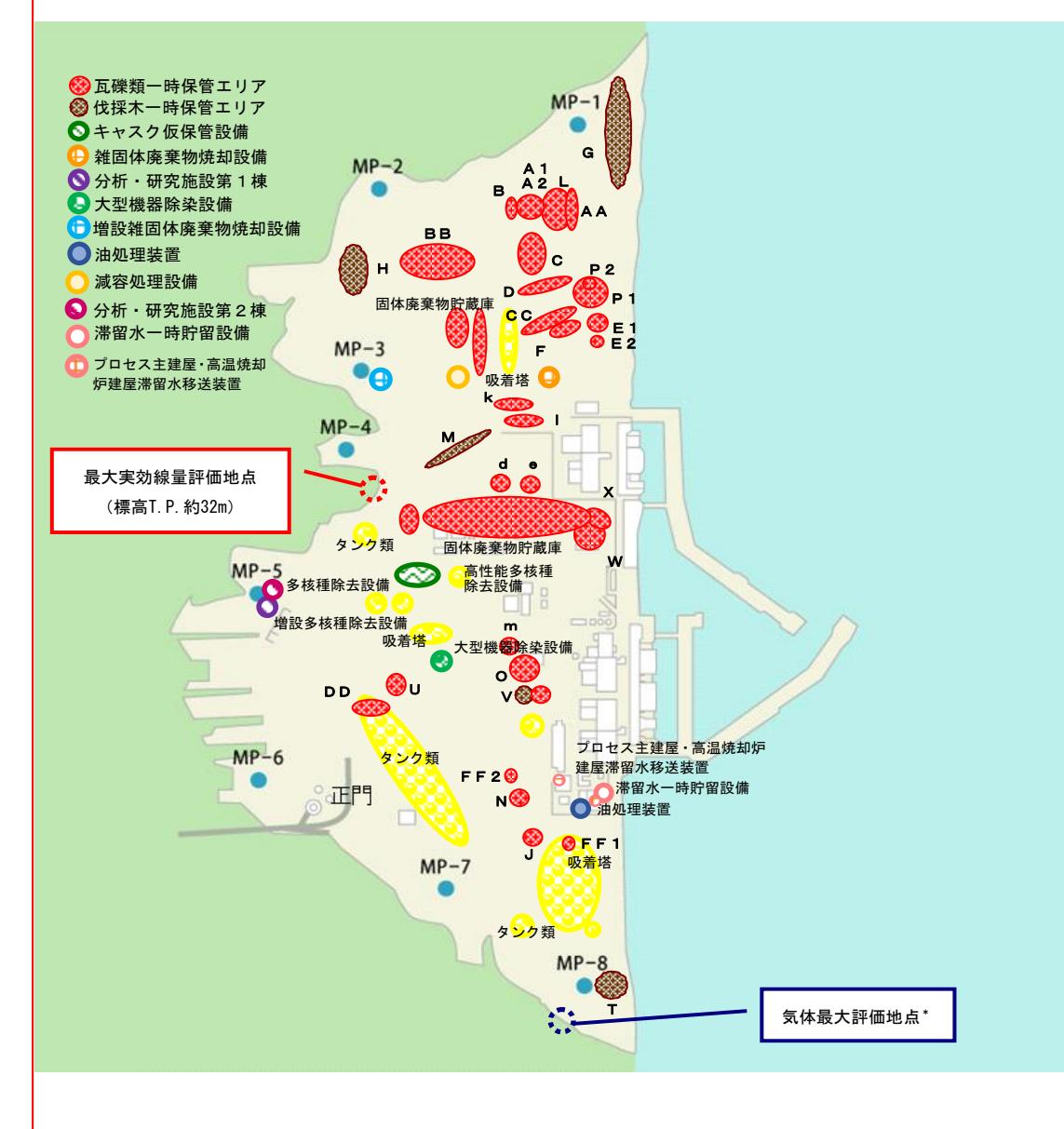
変更前	変更後	変更理由
<p>(中略)</p> <p>2.2.2.3 敷地境界における線量評価結果</p> <p>(中略)</p> 	<p>線源形状：円柱 かさ密度：鉄 0.3g/cm^3 評価結果：約 0.0001mSv/年未満 ※影響が小さいため線量評価上無視する</p> <p>(中略)</p> <p>2.2.2.3 敷地境界における線量評価結果</p> <p>(中略)</p> 	
<p>2.2.2.2 敷地境界線上の最大実効線量評価地点</p> <p>* : 1~4号機原子炉建屋（原子炉格納容器を含む）以外からの追加的放出は極めて少ないと考えられるため、1~4号機原子炉建屋からの放出量により評価</p>	<p>2.2.2.2 敷地境界線上の最大実効線量評価地点</p> <p>* : 1~4号機原子炉建屋（原子炉格納容器を含む）以外からの追加的放出は極めて少ないと考えられるため、1~4号機原子炉建屋からの放出量により評価</p>	

図2. 2. 2-2 敷地境界線上の最大実効線量評価地点

* : 1~4号機原子炉建屋（原子炉格納容器を含む）以外からの追加的放出は極めて少ないと考えられるため、1~4号機原子炉建屋からの放出量により評価

福島第一原子力発電所 特定原子力施設に係る実施計画変更比較表（第III章 第3編 2. 2. 2 敷地内各施設からの直接線ならびにスカイシャイン線による実効線量）

変更前	変更後	変更理由																																																																
<p>2.2.2.4 添付資料 (中略) 添付資料－2 瓦礫類および伐採木一時保管エリアにおける敷地境界線量評価について (中略)</p> <p>表1 詳細評価実施エリア</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">エリア名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>一時保管エリアA 1</td><td>一時保管エリアT</td></tr> <tr><td>一時保管エリアA 2</td><td>一時保管エリアV</td></tr> <tr><td>一時保管エリアB</td><td>一時保管エリアW</td></tr> <tr><td>一時保管エリアC</td><td>一時保管エリアX</td></tr> <tr><td>一時保管エリアD</td><td>一時保管エリアAA</td></tr> <tr><td>一時保管エリアE 1</td><td>一時保管エリアBB</td></tr> <tr><td>一時保管エリアE 2</td><td>一時保管エリアCC</td></tr> <tr><td>一時保管エリアF</td><td>一時保管エリアDD</td></tr> <tr><td>一時保管エリアG</td><td><u>一時保管エリアEE 2</u></td></tr> <tr><td>一時保管エリアH</td><td>一時保管エリアd</td></tr> <tr><td>一時保管エリアJ</td><td>一時保管エリアe</td></tr> <tr><td>一時保管エリアN</td><td>一時保管エリアk</td></tr> <tr><td>一時保管エリアO</td><td>一時保管エリアl</td></tr> <tr><td>一時保管エリアP 1</td><td>一時保管エリアm</td></tr> <tr><td>一時保管エリアP 2</td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>(中略)</p>	エリア名称		一時保管エリアA 1	一時保管エリアT	一時保管エリアA 2	一時保管エリアV	一時保管エリアB	一時保管エリアW	一時保管エリアC	一時保管エリアX	一時保管エリアD	一時保管エリアAA	一時保管エリアE 1	一時保管エリアBB	一時保管エリアE 2	一時保管エリアCC	一時保管エリアF	一時保管エリアDD	一時保管エリアG	<u>一時保管エリアEE 2</u>	一時保管エリアH	一時保管エリアd	一時保管エリアJ	一時保管エリアe	一時保管エリアN	一時保管エリアk	一時保管エリアO	一時保管エリアl	一時保管エリアP 1	一時保管エリアm	一時保管エリアP 2		<p>2.2.2.4 添付資料 (中略) 添付資料－2 瓦礫類および伐採木一時保管エリアにおける敷地境界線量評価について (中略)</p> <p>表1 詳細評価実施エリア</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">エリア名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>一時保管エリアA 1</td><td>一時保管エリアT</td></tr> <tr><td>一時保管エリアA 2</td><td>一時保管エリアV</td></tr> <tr><td>一時保管エリアB</td><td>一時保管エリアW</td></tr> <tr><td>一時保管エリアC</td><td>一時保管エリアX</td></tr> <tr><td>一時保管エリアD</td><td>一時保管エリアAA</td></tr> <tr><td>一時保管エリアE 1</td><td>一時保管エリアBB</td></tr> <tr><td>一時保管エリアE 2</td><td>一時保管エリアCC</td></tr> <tr><td>一時保管エリアF</td><td>一時保管エリアDD</td></tr> <tr><td>一時保管エリアG</td><td><u>一時保管エリアFF 1</u></td></tr> <tr><td>一時保管エリアH</td><td><u>一時保管エリアFF 2</u></td></tr> <tr><td>一時保管エリアJ</td><td>一時保管エリアd</td></tr> <tr><td>一時保管エリアN</td><td>一時保管エリアe</td></tr> <tr><td>一時保管エリアO</td><td>一時保管エリアk</td></tr> <tr><td>一時保管エリアP 1</td><td>一時保管エリアl</td></tr> <tr><td>一時保管エリアP 2</td><td>一時保管エリアm</td></tr> </tbody> </table> <p>(中略)</p>	エリア名称		一時保管エリアA 1	一時保管エリアT	一時保管エリアA 2	一時保管エリアV	一時保管エリアB	一時保管エリアW	一時保管エリアC	一時保管エリアX	一時保管エリアD	一時保管エリアAA	一時保管エリアE 1	一時保管エリアBB	一時保管エリアE 2	一時保管エリアCC	一時保管エリアF	一時保管エリアDD	一時保管エリアG	<u>一時保管エリアFF 1</u>	一時保管エリアH	<u>一時保管エリアFF 2</u>	一時保管エリアJ	一時保管エリアd	一時保管エリアN	一時保管エリアe	一時保管エリアO	一時保管エリアk	一時保管エリアP 1	一時保管エリアl	一時保管エリアP 2	一時保管エリアm	<p>一時保管エリア EE2 の解除に伴う記載削除 一時保管エリア FF1、FF2 の追設に伴う追加</p>
エリア名称																																																																		
一時保管エリアA 1	一時保管エリアT																																																																	
一時保管エリアA 2	一時保管エリアV																																																																	
一時保管エリアB	一時保管エリアW																																																																	
一時保管エリアC	一時保管エリアX																																																																	
一時保管エリアD	一時保管エリアAA																																																																	
一時保管エリアE 1	一時保管エリアBB																																																																	
一時保管エリアE 2	一時保管エリアCC																																																																	
一時保管エリアF	一時保管エリアDD																																																																	
一時保管エリアG	<u>一時保管エリアEE 2</u>																																																																	
一時保管エリアH	一時保管エリアd																																																																	
一時保管エリアJ	一時保管エリアe																																																																	
一時保管エリアN	一時保管エリアk																																																																	
一時保管エリアO	一時保管エリアl																																																																	
一時保管エリアP 1	一時保管エリアm																																																																	
一時保管エリアP 2																																																																		
エリア名称																																																																		
一時保管エリアA 1	一時保管エリアT																																																																	
一時保管エリアA 2	一時保管エリアV																																																																	
一時保管エリアB	一時保管エリアW																																																																	
一時保管エリアC	一時保管エリアX																																																																	
一時保管エリアD	一時保管エリアAA																																																																	
一時保管エリアE 1	一時保管エリアBB																																																																	
一時保管エリアE 2	一時保管エリアCC																																																																	
一時保管エリアF	一時保管エリアDD																																																																	
一時保管エリアG	<u>一時保管エリアFF 1</u>																																																																	
一時保管エリアH	<u>一時保管エリアFF 2</u>																																																																	
一時保管エリアJ	一時保管エリアd																																																																	
一時保管エリアN	一時保管エリアe																																																																	
一時保管エリアO	一時保管エリアk																																																																	
一時保管エリアP 1	一時保管エリアl																																																																	
一時保管エリアP 2	一時保管エリアm																																																																	

福島第一原子力発電所 特定原子力施設に係る実施計画変更比較表（第III章 第3編 2. 2. 2 敷地内各施設からの直接線ならびにスカイシャイン線による実効線量）

変更前			変更後			変更理由		
添付資料-4 敷地境界における直接線・スカイシャイン線の評価結果			添付資料-4 敷地境界における直接線・スカイシャイン線の評価結果					
敷地境界評価地点	評価地点の標高「m」	敷地内各施設からの直接線・スカイシャイン線「単位:mSv/年」	敷地境界評価地点	評価地点の標高「m」	敷地内各施設からの直接線・スカイシャイン線「単位:mSv/年」	一時保管エリア EE1・EE2 の解除および一時保管エリア FF1・FF2 の追設に伴う変更		
No.1	T.P.約4	0.06	No.51	T.P.約32	0.02	No.51	T.P.約32	0.02
No.2	T.P.約18	0.11	No.52	T.P.約39	0.04	No.52	T.P.約39	0.04
No.3	T.P.約18	0.10	No.53	T.P.約39	0.16	No.53	T.P.約39	0.16
No.4	T.P.約19	0.18	No.54	T.P.約39	0.17	No.54	T.P.約39	0.17
No.5	T.P.約16	0.29	No.55	T.P.約39	0.04	No.55	T.P.約39	0.04
No.6	T.P.約16	0.29	No.56	T.P.約33	0.01	No.56	T.P.約33	0.01
No.7	T.P.約21	0.51	No.57	T.P.約39	0.02	No.57	T.P.約39	0.02
No.8	T.P.約16	0.30	No.58	T.P.約39	0.04	No.58	T.P.約39	0.04
No.9	T.P.約14	0.16	No.59	T.P.約39	0.09	No.59	T.P.約39	0.09
No.10	T.P.約15	0.09	No.60	T.P.約41	0.05	No.60	T.P.約41	0.05
No.11	T.P.約17	0.17	No.61	T.P.約42	0.03	No.61	T.P.約42	0.03
No.12	T.P.約17	0.13	No.62	T.P.約38	0.02	No.62	T.P.約38	0.02
No.13	T.P.約16	0.13	No.63	T.P.約44	0.05	No.63	T.P.約44	0.05
No.14	T.P.約18	0.13	No.64	T.P.約44	0.07	No.64	T.P.約44	0.07
No.15	T.P.約21	0.11	No.65	T.P.約41	0.14	No.65	T.P.約41	0.14
No.16	T.P.約26	0.10	No.66	T.P.約40	0.53	No.66	T.P.約40	0.53
No.17	T.P.約34	0.15	No.67	T.P.約39	0.30	No.67	T.P.約39	0.30
No.18	T.P.約37	0.09	No.68	T.P.約37	0.42	No.68	T.P.約37	0.42
No.19	T.P.約33	0.03	No.69	T.P.約36	0.26	No.69	T.P.約36	0.26
No.20	T.P.約37	0.04	No.70	T.P.約35	0.54	No.70	T.P.約35	0.54
No.21	T.P.約38	0.03	No.71	T.P.約32	0.55	No.71	T.P.約32	0.55
No.22	T.P.約34	0.02	No.72	T.P.約29	0.48	No.72	T.P.約29	0.48
No.23	T.P.約35	0.02	No.73	T.P.約29	0.23	No.73	T.P.約29	0.23
No.24	T.P.約38	0.03	No.74	T.P.約35	0.10	No.74	T.P.約35	0.10
No.25	T.P.約39	0.03	No.75	T.P.約31	0.08	No.75	T.P.約31	0.08
No.26	T.P.約32	0.02	No.76	T.P.約31	0.12	No.76	T.P.約31	0.12
No.27	T.P.約31	0.02	No.77	T.P.約15	0.40	No.77	T.P.約15	0.40
No.28	T.P.約39	0.04	No.78	T.P.約19	0.46	No.78	T.P.約19	0.46
No.29	T.P.約39	0.12	No.79	T.P.約19	0.28	No.79	T.P.約19	0.28
No.30	T.P.約39	0.13	No.80	T.P.約19	0.11	No.80	T.P.約19	0.11
No.31	T.P.約39	0.04	No.81	T.P.約35	0.23	No.81	T.P.約35	0.23
No.32	T.P.約31	0.01	No.82	T.P.約38	0.34	No.82	T.P.約38	0.34
No.33	T.P.約33	0.01	No.83	T.P.約40	0.21	No.83	T.P.約40	0.21
No.34	T.P.約38	0.02	No.84	T.P.約41	0.10	No.84	T.P.約41	0.10
No.35	T.P.約38	0.02	No.85	T.P.約37	0.05	No.85	T.P.約37	0.05
No.36	T.P.約39	0.06	No.86	T.P.約33	0.06	No.86	T.P.約33	0.06
No.37	T.P.約39	0.13	No.87	T.P.約26	0.08	No.87	T.P.約26	0.08
No.38	T.P.約39	0.13	No.88	T.P.約22	0.16	No.88	T.P.約22	0.16
No.39	T.P.約39	0.04	No.89	T.P.約20	0.34	No.89	T.P.約20	0.34
No.40	T.P.約32	0.01	No.90	T.P.約20	0.47	No.90	T.P.約20	0.47
No.41	T.P.約31	0.02	No.91	T.P.約20	0.31	No.91	T.P.約20	0.31
No.42	T.P.約39	0.04	No.92	T.P.約21	0.47	No.92	T.P.約21	0.47
No.43	T.P.約39	0.12	No.93	T.P.約20	0.49	No.93	T.P.約20	0.49
No.44	T.P.約39	0.11	No.94	T.P.約28	0.37	No.94	T.P.約28	0.37
No.45	T.P.約39	0.04	No.95	T.P.約21	0.25	No.95	T.P.約21	0.25
No.46	T.P.約30	0.02	No.96	T.P.約19	0.14	No.96	T.P.約19	0.14
No.47	T.P.約32	0.01	No.97	T.P.約15	0.06	No.97	T.P.約15	0.06
No.48	T.P.約39	0.03	No.98	T.P.約23	0.08	No.98	T.P.約23	0.08
No.49	T.P.約39	0.03	No.99	T.P.約25	0.03	No.99	T.P.約25	0.03
No.50	T.P.約35	0.02	No.100	T.P.約-1	0.02	No.100	T.P.約-1	0.02

(以下、省略)

(以下、省略)